

初回設定マニュアル

LAN DISK for SOHO 2ドライブ
HDL2-TASOHO シリーズ

レシートや納品書を保管してください
修理の際に、ご購入日を証明するために必要です。

添付品を確認する

- ACアダプター
- LANケーブル
- 初回設定マニュアル (本書)
- Remote Link 設定シート
(スマホで初回設定する際に使います)

詳細ガイド (Web マニュアル) について

バックアップ設定や故障時の対応など、本紙に記載のない設定について説明しています。



<https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl2-tasoho/>

マニュアル内検索をご利用ください

詳細ガイド内にある【マニュアル内検索】に検索ワードを入力してご覧ください。

Q マニュアル内検索

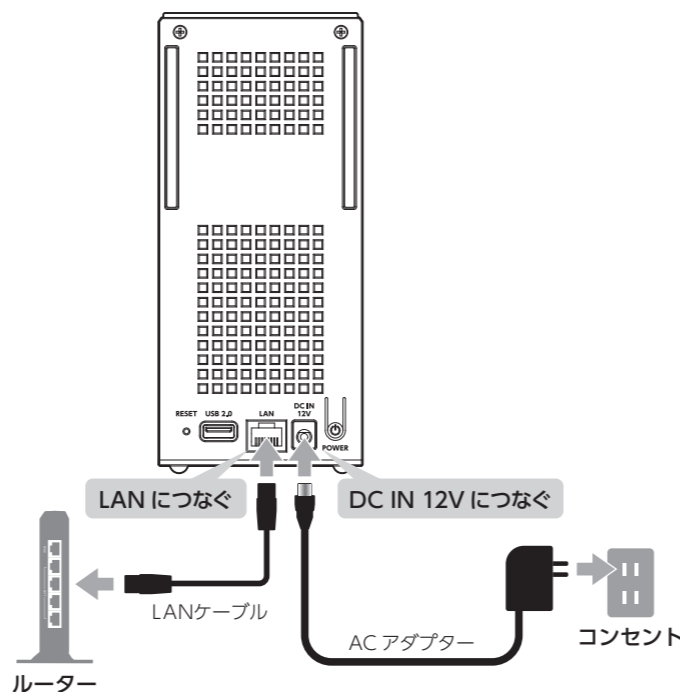
初期設定の前に

- ・ご利用のネットワーク環境で DHCP サーバー機能が有効になっていることをご確認ください。(ネットワーク管理者にご確認ください)
- DHCP サーバー機能が無効な場合は、本製品をネットワークに参加させるための適切な IP アドレスを取得し、本製品に設定してください。
- ※DHCP サーバーから自動取得できなかった場合、本製品の LAN ポートの IP アドレスは、192.168.0.200 となります。
- ※一般的なブロードバンドルーターは DHCP サーバー機能が有効となっています。
- ・給電されている LAN ケーブル (Power over Ethernet) は、絶対につながりません。故障の原因になります。

初回設定の準備

設置する

- 1 ルーターとつなぐ
「ルーターの LAN ポート」と「本製品の「LAN」」を添付の LAN ケーブルでつなぎます。
- 2 電源コンセントとつなぐ
添付の AC アダプターを「DC IN 12V」につなぎます。それから、AC アダプターを電源コンセントにつなぎます。(電源コンセントにつなぐと同時に、電源が入ります。)



POWER ランプが点滅中にコンセントを抜かないでください

本製品が故障し、起動しなくなる恐れがあります。ファームウェアの更新がある場合、通常より起動時に時間がかかります。緑点滅の場合は、そのままお待ちください (約 10 分)。

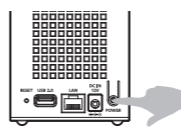
POWERランプが赤点灯した場合

詳細ガイドをご覧ください。
※ 電源が入ってから数秒間すべてのランプが点灯します。その後赤点灯した場合をご覧ください。



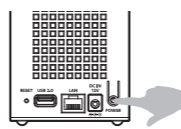
次回以降に電源を入れる方法

背面の POWER ボタンを押してください。前面の POWER ランプが点滅後、点灯すれば起動完了です。



電源を切る方法

背面の POWER ボタンを 2 秒間押し続けてください。前面の POWER ランプが点滅後、消灯すれば停止完了です。



※POWER ランプが消える前に、AC アダプターを抜かないでください。

初回設定をする

初回設定は本製品の設定画面で実施します。ここではパソコンで設定画面を開くためのアプリをインストールし、それで設定画面を開きます。

スマホで初回設定する場合

ここではパソコンで初回設定をする方法について説明しています。スマホで初回設定をしたい場合は、詳細ガイドをご覧ください。



1 アプリをインストールする

「LAN DISK CONNECT」をダウンロードし、インストールしてください。

<https://www.iodata.jp/r/5160>

「Office アドインをインストールしますか?」と表示されたら

Microsoft Office 2013 以降がインストールされていれば、[はい] をクリックしてください。Office の保存場所として「LAN DISK」を追加します。
※ Windows 版のみ

2 設定画面を開く

■Windows

- ① デスクトップの [LAN DISK] をダブルクリックする
- ② [LAN DISK] → [ローカル] をクリックする
- ③ 本製品のアイコンを右クリックし、[設定画面を開く] をクリックする

■macOS

- ① Finder を開く
- ② [LAN DISK] をクリックする
- ③ 本製品のアイコンを右クリックし、[設定画面を開く] をクリックする

本製品のアイコンが表示されない場合

Q&A の Web ページをご覧ください。



この後、詳細ガイドをご覧になり初回設定をおこなってください。



<https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl2-tasoho/#init>

次回以降の設定画面の開き方について

詳細ガイドをご覧ください。
※「じぶんフォルダーアカウントログイン」という画面が最初に表示されますが、本製品ではじぶんフォルダーはサポート対象外です。画面内の [管理者ログインに切替] をクリックして、ログインしてください。

使用上のご注意

●【重要】本製品はデータを暗号化しており、データ復旧はできません。本製品は、プライバシー保護のため内部データを暗号化しております。そのため、弊社でご案内しているデータ復旧サービスなどでデータを復旧することはできません。予めご承知おきください。

●【重要】定期的にバックアップしてください

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」してください。本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

※バックアップとは
本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体 (HDD、BD/DVD など) にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが 2 か所にあることを「バックアップ」と言います。)
万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップしてください。

●【重要】譲渡・廃棄の際のご注意

- ・情報漏洩などのトラブルを回避するために、システム初期化時の内蔵ドライブ完全消去等を利用し、データを完全消去してください。
※HDD 上のソフトウェアについて
HDD 上のソフトウェアを削除することなく HDD を譲渡すると、著作権法に抵触する場合があります。
- ・本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

●【重要】最新のファームウェアをご利用ください

本製品のハードウェア保証適用のために、ファームウェアまたはソフトウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。最新版でない場合、保証適用を受けられない場合もあります。
※インターネットにつながっていると、自動的に最新版を入手する機能があります。

●お手入れについて

本製品についた汚れを落とす場合は、本製品の電源を切って電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
・汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
・ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

●本製品はローカルネットワーク上でご利用ください

本製品にグローバル IP アドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルーターを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティ確保をお願いいたします。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

